



ソマリア

NEWS (2016年3月30日)

暖冬と言われながらも、例年になく豪雪もあり、寒暖の激しい今冬でしたが、3月も半ばを過ぎようやく春らしい気候となり、さくらの開花の便りも聞こえて来るようになってきました。皆様いかがお過ごしでしょうか？

本年最初のソマリアニュースをお届けさせていただきます。皆様お元気で、お過ごしください。

◇すしざんまい(喜代村)の木村社長を訪問(2月12日)

今年に入り、テレビやネット上で騒がれているニュースがあるとの情報を得ました。表題は、「ソマリアの海賊がいつの間にか壊滅。すしざんまいの社長がとんでもない働き」で、中身は「金も技術も無いので生きるために海賊をやっている事を知った木村社長は、海賊のために漁船を用立て、技術指導者をつけ、魚の流通を引き受けることで、海賊を漁民に更正させて壊滅させた」と言う「すしざんまいの社長の話」。

この記事を目にした後藤は早速社長に連絡を取り、2月12日築地の本社を訪問しました。10年前に当時のソマリア副首相アイディード氏から「ソマリアは水産物が豊富なので、水産物を輸出し、日本からは教育支援を受けたい」と言われ、日本政府に働きかけたが実現しなかったことを、木村社長は民間人としてやっていることに感動。「当然のことをしたまで・・・」と謙遜な木村社長でした。(参照) <http://matome.naver.jp/odai/2145333792424441201>



◇イギリスに滞在しているスグレ氏から

上記内容をスグレ氏にメールで報告したところ、彼も大変興味を持ち、「ぜひ会いたい。できれば8月には日本に行きたい」と返答してきました。

◇ケニアのミセス・タヌイから

新年のあいさつと共に、ソマリアの子供たちへのサッカー支援と、教育支援の活動をしてゆきたいとのメールがありました。写真も添えられていましたが、ボケていて掲載できないのが残念です。

[編集後記] スグレ氏のメールに、2013年ソマリアを訪問したことが書いてありました。「ソマリアは安全で懐かしかった。ビジネスも発展している」と。ところが、今年の2月26日には首都モガディシオで、また28日にはバイドアで過激派によるテロがあり計39人が犠牲になったとのニュースが飛び込んできました。残念なことです。

「ソマリアを支援する会」TEL&FAX : 042-594-2990

(新 URL) <http://somalia.world.coocan.jp>

(新) メールアドレス : somalia5@jcom.zaq.ne.jp